

お問い合わせ先

よくある質問（F A Qサイト） <https://www.zkai.co.jp/home/z-programming/idolab/other/qa.html>

受講中にお困りのことなどありましたら、「Dr.Ido研究室」の「Q&A」をご覧ください。
講座の内容、お手続き、機器のトラブル等について、よくいただく質問を掲載しています。
まずはこちらをご確認ください。



操作についてのご不明点やお困りごとに関するお問い合わせ

Z会テクニカルサポートセンター 通話料無料 0120-636-322受付時間：月曜日～土曜日 10:00 ～ 20:00
(年末年始を除く、祝日も受付)

※ お使いのタブレットやパソコンの故障、不具合等については、お買い求めのメーカーに
お問い合わせください。

ご契約やご受講に関するお問い合わせ

Z会プログラミング事務局 通話料無料 0120-83-0022受付時間：月曜日～土曜日 10:00 ～12:00、13:00 ～ 18:00
(年末年始を除く、祝日も受付)

お問い合わせの際には、「講座名」「お名前」「ご用件」の3点を最初にお知らせください。

学習に関するご相談

お問い合わせフォーム https://service.zkai.co.jp/enquete_sp/?s=programming_inquiry

お問い合わせへの回答には、3営業日程度頂戴いたします。



個人情報保護方針

株式会社Z会(以下、「当社」といいます)は、通信教育、出版事業、模擬試験等の教育サービスの提供を通して、社会の革新と発展に貢献することを目指しております。これらの事業活動において、当社は数多くの個人情報を取り扱っており、すべての従業者は、個人情報を適切に保護し、個人の権利及び利益を確保することを重要な社会的責務と考えております。当社は、以下に掲げる当社自らの個人情報保護規律を規範とし、それを実践するための体制を確立し、当社の事業遂行の中において堅固な保護・管理体制を定着させることを宣言いたします。

1.個人情報の取得・利用・提供等について

- (1)個人情報を取得する際は、その利用目的をできる限り明確に特定し、その目的達成に必要な限度において適法かつ公正な手段を用います。
- (2)個人情報を利用する際は、本人に明示、通知、または公表した利用目的の範囲内に限定し、それに反する目的外利用を行わないための措置を講じます。
- (3)個人情報を第三者に提供またはその取扱いを委託する際は、上記利用目的の範囲内で、適法にこれを行います。

2.安全対策の実施について

個人情報の正確性およびその利用の安全性を確保するため、情報セキュリティ対策を始めとする安全措置を構築し、個人情報への不正アクセス、個人情報の漏洩、滅失または毀損等の的確な防止とセキュリティの是正に努めます。

3.苦情および相談等に対する適正な対応について

本人からの苦情および相談があった場合には、適切かつ迅速に対応いたします。また、個人情報を提供された本人の権利を尊重し、本人から自己情報の開示、訂正、削除、または利用もしくは提供の停止等を求められたときは、法令に則り、遅滞なく応じます。

4.法令・指針・規範の遵守について

適正な個人情報保護の実現のため、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針およびその他の規範を遵守します。

5.個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善について

個人情報保護マネジメントシステムの運用状況について定期的に監査し、それを維持し、継続的に改善し、個人情報の保護水準の向上を図ります。



株式会社Z会は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)より「プライバシーマーク」を取得しております。

個人情報に関するお問い合わせ窓口
株式会社Z会 個人情報保護担当
MAIL: privacy@zkai.co.jp

Z会プログラミング講座 with LEGO® Education

ご受講にあたって

Z会プログラミング講座 with LEGO® Educationをご受講いただき、ありがとうございます。本ガイドには、ご受講にあたっての基本的な事項を記載しています。お子様が学習を開始する前にご一読ください。

本講座について

これからの時代、単純作業や知識のみを求められる仕事はコンピュータやロボットに取って代わられる、とわれています。今後求められるのは「唯一の答えがない問題に、できる限り適切な『答え』を出す」ことができる人材です。本講座では、レゴ社の教育用ロボットを用いて思考力や判断力、表現力、そして主体性、多様性、協働性を育みます。

本講座で身につくチカラ

本講座では「プログラミングに関するスキル」を身につけるだけでなく、「キットの組み立て」や「他者の作品を見る」「教科との関連性のある話題やテーマに取り組む」「唯一の正解がない課題に取り組む」ことを通し、主体性や多様性、協働性を身につけます。また、各回のワークブックと同時にお送りする保護者用ガイドでは、その回で扱う「プログラミングに関するスキル」「教科との関連性」について表示しています。

プログラミングに関するスキル

次の7つの「プログラミングに関するスキル」との関連性の度合いを表示します。

順次実行

コンピュータは一連の処理を「書かれた順に」実行していくという考え方

ループ

同じ処理を繰り返すためには、何度か同じものを書く必要はなく、「繰り返す」指示をすればよいという考え方

イベント

ある処理を行うのに、別の処理が行われたことをトリガーにするという考え方

並列処理

同時に複数の処理を行うという考え方

条件分岐

条件によって行う処理を変えるという考え方

演算

数値の計算をしたり、数学的な論理の正しさを求めたりすること

データ

データを取り扱うこと

出典:Brennan, Karen and Mitchel Resnick (2012) "New frameworks for studying and assessing the development of computational thinking"
https://web.media.mit.edu/~kbrennan/files/Brennan_Resnick_AERA2012_CT.pdf

教科との関連性

算数領域からは「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」、理科領域からは「エネルギー」「生物」「地球」との関連の度合いを表示します。

学習の進め方

最初に届くもの

※キットをすでにお持ちの方にはお届けしていません。

基礎編



レゴ® WeDo 2.0 基本セット

標準編



SPIKE™ プライム セット

キットが届きましたら、お子様と一緒にパーツの仕分けを行い、パーツの不足がないかのご確認をお願いします。パーツの不足、破損等の不具合がありましたら、Z会プログラミング事務局までご連絡ください。

毎回届くもの



ワークブック



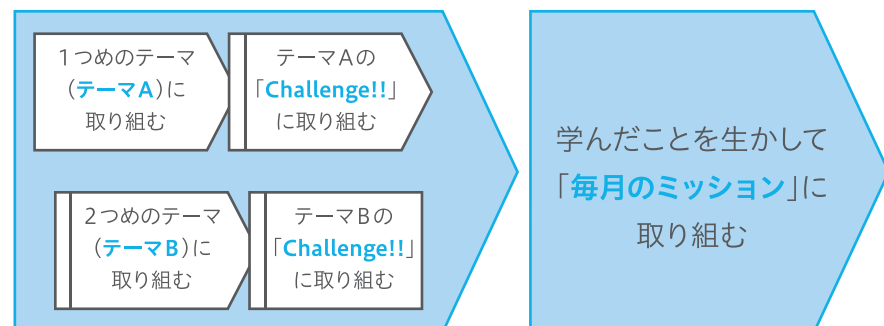
保護者用ガイド

お子様の学習は「ワークブック」をベースに行います。「保護者用ガイド」には、プログラム例やワークブック内容の背景などを記載しています。

- 初回教材はキットに同梱してお届けします。
- 写真は基礎編vol.1のもので、ご受講の講座、vol.によって、異なるデザインの冊子をお届けします。

学習の流れ

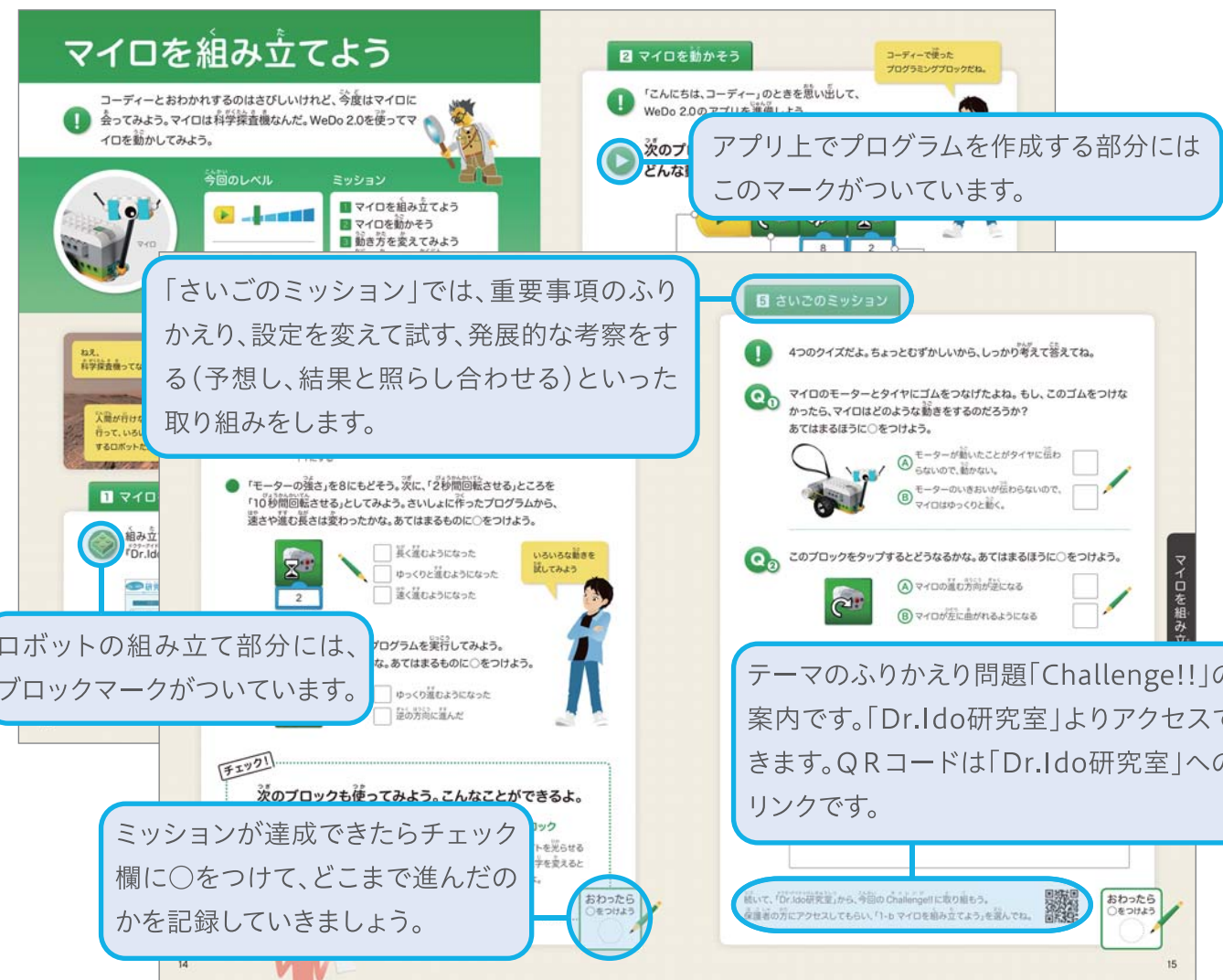
毎月、2つのテーマを扱います。テーマごとに用意されたふりかえり問題「Challenge!!」では、そのテーマで学んだことのふりかえりや、さらに深めるための問題が出題されます。テストではありませんので、ワークブックを見たり、実際にロボットを動かしながら取り組んでもかまいません。



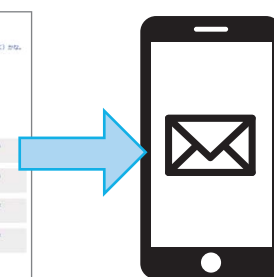
「毎月のミッション」は、取り組んでいるvol.に関係なく、これまでに学んだことを生かして「お題」に答える参加型のミッションです。

学習の進め方

各テーマはいくつかの「ミッション」に分かれています。一度にすべてのミッションに取り組んでもかまいませんし、ミッションごとに少しずつ進めていってもかまいません。



Challenge!!について



お子様が「Challenge!!」に取り組むと、翌日までに、登録された保護者様のメールアドレスに通知が届きます。

「毎月のミッション」について

「毎月のミッション」は、Z会プログラミング講座 with LEGO® Education各講座に共通の参加型ミッションです。詳細は、毎月所定のページにて告知します。

ミッション例

- できるだけ少ないパーツで動く車を作ろう！
- お運びロボットを作ろう！
- 「雨降り」を表現してみよう！
- 「カギのしくみ」を作ろう！

など